



# 戦争をさせない Anti-War Committee of 1000 1000人委員会

1000人委員会ニュースNo.14

(2015年1月28日号)

〒101-0063東京都千代田区  
神田淡路町1-15 塚崎ビル3階

TEL:03-3526-2920

FAX:03-3526-2921

## ■安倍政権の暴走に反対する 1.26 国会前行動

安倍政権は昨年末の総選挙での「勝利」を受けて、憲法違反の閣議決定に基づく日米ガイドライン改定や戦争関連法案提出、沖縄・辺野古新基地建設、歴史認識の改ざん、貧困と格差の拡大、原発再稼働、そして憲法改悪などへ突き進もうとしています。こうした動きを止めようと、通常国会が召集された1月26日夜、「安倍政権の暴走に反対する 1.26 国会前行動」が行われ、市民ら約2500人が国会前の路上を埋め尽くしました。



国会前の路上を埋め尽くした2500人の参加者（衆議院第二議員会館前）

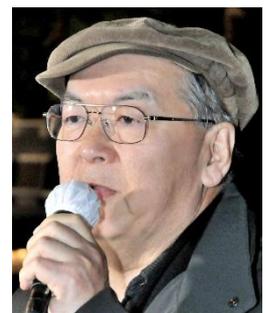
「戦争をさせない1000人委員会」、「解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会」、「戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター」の3団体から構成される「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」が主催し、参加者は横断幕やプラカードを手に「戦争反対、9条守れ！」「戦争する国 絶対反対！」「安倍政権の暴走を止めよう！」などと国会議事堂に向けてシュプレヒコールを繰り返しました。



鎌田慧さん

各界からのアピールでは、戦争をさせない1000人委員会呼びかけ人の鎌田慧さん（ルポライター）が、「今年は戦後70年で歴史の節目を迎えようとしています。戦後70年、私たちは平和な国をつくり、憲法9条で世界に貢献していこうとしてきました。しかし、安倍首相は過去の過ちを認めず、村山談話、植民地支配、アジアでの大量虐殺の歴史を蔑ろにして踏みつぶそうとしています。戦後70年をもう一度平和な方向に進めるための闘いをしていくために、力の限り戦い抜きましょう」と訴えました。

解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会の高田健さんは、「今この時間にもシリアでは後藤健二さんが悲痛な叫びを上げています。ところが安倍首相はこの人質事件を逆手にとって集団的自衛権を一層進めようとする発言をしました。今日から始まった国会では、安倍首相が戦争法制を出し、あるいは派兵恒久法を出すというトンでもないことをやろうとしています。私たちは総がかりでこれに立ち向かわなければいけません。今年の5月3日の集会は、反戦平和、反原発、反貧困、反差別、秘密保護法、国際連帯など、さまざまな市民運動の仲間が5.3実行委員会に結集して、憲法記念日の大きな集会を企画しています。この安倍政権を絶対に許さないために、国会の内と外が団結して、



高田健さん

安倍政権の危険な企てを阻止するために頑張りましょう」と力強くアピールしました。

また、戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センターの吉田万三さん、日本弁護士連合会憲法問題対策本部長代行・山岸良太さん、立憲デモクラシーの会・千葉眞さん（国際基督教大学）、「1.17 女の平和国会包囲ヒューマンチェーン」呼びかけ人・杉浦ひとみさん（弁護士）、「1.25 辺野古に基地はつくらせない国会包囲ヒューマンチェーン」実行委員会・中村



国会に向けてシュプレヒコール（衆議院第二議員会館前）

俊也さんからも連帯のあいさつがありました。さらに、民主党、社民党、共産党など野党の代表などが、集団的自衛権の行使容認の閣議決定撤回や、日米ガイドライン改定・戦争関連法案の阻止、沖縄・辺野古新基地建設反対などを訴えました。

## イスラム国の人質となった2人の解放を求める緊急アピール

2015年1月21日

私たちは、米英によるイラク攻撃に反対し、それを支持して攻撃に加担した日本政府に抗議する広範な運動を行ってきた者（people）として、また、現在の安倍政権による『海外で戦争する国づくり』とそのための日米の軍事協力を強める政策に強い反対運動を進めている者（people）として、世界で実現されるべき正義と人道の名において、今回の日本人2人のシリア入国の経緯と立場の評価は留保したうえで、2人の日本人の生命を奪うことなく、無事に解放するよう求めます。そして、日本政府が2人の生命を救うために、最大限の交渉の努力を行うことを要請します。

私たちは一貫して、「集団的自衛権」の行使容認をはじめとした日本を戦争へと引き込む一切の政策に反対するとともに、米国の戦争にグローバルな規模で加担するという危険で、誤った道を進むのではなく、平和憲法の下でこそできる日本の国際協力のあり方を求めて、とりくんできました。私たちがとりくむなかで、航空自衛隊による中東地域での米軍への協力は、日本の憲法に違反するとの判決も出されています。

2人の日本人を拘束した人びとは、日本の民衆のこうした願いと努力を理解し、かけがえない生命を奪って失望させないよう賢明に対処することを切望します。

憲法を生かす会  
戦争をさせない1000人委員会  
フォーラム平和・人権・環境  
平和を実現するキリスト者ネット  
許すな！憲法改悪・市民連絡会

## ■戦争をさせない全国署名<2015年版>へのご協力をお願いします

安倍政権は昨年末の総選挙での「勝利」を受けて、「集団的自衛権」行使容認などが「国民の支持を受けた」と捻じ曲げ、憲法違反の閣議決定に基づく日米ガイドライン改定や戦争関連法案提出、沖縄辺野古への基地建設、歴史認識の改ざん、貧困と格差の拡大、原発再稼働、そして憲法改悪へと突き進み、「戦後レジームからの脱却」を掲げつつ、「戦争する国」づくりに向け、大きく踏み出すことが予測されます。

昨年、みなさんをお願いしてきた署名は合計 253 万 9920 筆（追加提出分含む）を集めることができました。安倍政権の憲法破壊を阻止するために、新しい「戦争をさせない全国署名」を呼びかけます。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

署名用紙は 1000 人委員会のホームページからもダウンロードできます。また、ご希望であれば署名用紙を郵送しています。お送り先ご住所・お名前・必要枚数をお知らせください。

**第 1 次署名締め切りは 5 月 31 日**となります。署名用紙に記載の「送り先住所」にお送りください。

**「集団的自衛権」行使容認の閣議決定の即時撤回を！**  
**戦争をさせない全国署名 2015年版**

内閣総理大臣 安倍晋三 様  
 衆議院議長 町村信孝 様  
 参議院議長 山崎正昭 様

**【趣旨】**  
 安倍内閣は、海外で戦争することを可能とする集団的自衛権の行使「憲法の趣旨に沿う」と強弁する閣議決定を強行しました。これは、「国権の発動としての戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」と定めた憲法 9 条を真っ向から否定するものです。  
 戦後、「集団的自衛権の行使」として世界で行われた武力行使は、ほとんどが大国による勢力圏の維持・確保や資源獲得を目的としたものでした。それは無数の市民に血の犠牲をもたらしながら、平和を創ることはできませんでした。武力で平和はつくれないのです。  
 安倍内閣は、武器輸出を事実上解禁し、海外での武力行使を前提とした軍事協定をアメリカなどと結び、2015年の通常国会には戦争関連法案を出そうとしています。また、12月14日に行われた第47回総選挙では、自民党と公明党の与党で憲法改正の発議に必要な3分の2を超える議席を獲得しています。  
 このままでは、日本は戦争する国になり、自衛隊が外国で殺し殺されることとなります。また、国内にも戦火が及ぶことになりかねません。私たちは、このような戦争への道を断じて認めることができません。よって、以下の事項を請願します。

**【要請項目】**

1. 「集団的自衛権」行使容認の閣議決定を撤回してください。
2. 海外での武力行使は行わず、平和憲法に基づき外交と紛争解決を進めることを明らかにしてください。
3. 戦争参加を可能にする、いかなる立法や条約・協定の締結も行わないでください。

請願者

名 前	住 所

呼びかけ団体/送り先 <b>戦争をさせない1000人委員会</b> 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-15 塚崎ビル2階 電話03-3526-2920 mail:info@anti-war.info	取り扱い団体（空欄でもかまいません）
--	--------------------

2015年版・新署名用紙（見本）

### <署名についてのご注意>

- ・ 新規の署名です。昨年中に署名にご協力いただいた方も、署名することができます。
- ・ 日本にお住まいの方であれば、年齢・国籍を問わず署名できます。
- ・ 海外在住の日本国籍保持者の方は署名できます。
- ・ 海外在住の外国籍の方については、制度上、首相あてのみ有効となりますので、お手数ですが英語版署名用紙（準備中）をお使いください。
- ・ 署名は原則的に自筆でお願いします。ただし、自筆で書けない事情があり、ご本人の承諾があれば、代筆も可能です。
- ・ 署名用紙はコピーしていただいてもかまいません。
- ・ 事務局にご連絡をいただければ、署名に必要な資材（署名用紙、チラシなど）は必要枚数お送りします。
- ・ 「取り扱い団体」欄は、必要な方以外は空欄のままでもかまいません。
- ・ お送りいただく際は署名済み用紙そのものを、封書でお送りください。コピーをとったものや、FAXでの送付は無効です。
- ・ いただいた署名は、政府へ提出する以外の目的では、使用いたしません。
- ・ そのほか、ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

## ■集会・活動スケジュール

1月28日時点での予定です。日程変更や緊急の行動呼びかけをさせて頂くことがあります。詳細はホームページをご覧頂くか、事務局までお尋ねください。

### 1月29日(木) 18時30分～ ガイドライン改定・戦争関連法制反対！総がかりで安倍政権の暴走を止めよう！戦争をさせない1000人委員会 1.29 院内集会

場 所：衆議院第一議員会館・大会議室

発 言：鎌田慧さん(ルポライター)、佐高信さん(評論家)、  
平野伸人さん(長崎・平和活動支援センター)ほか

※参加無料です。会館入口で入館証をお配りします。

### 2月26日(木) 18時30分～ 戦争をさせない1000人委員会 2.26 院内集会

場 所：衆議院第一議員会館・大会議室

講 師：落合恵子さん(作家)、清水雅彦さん(日本体育大学教授)

### 3月 7日(土) 14時00分～17時00分 学習会「戦争法に備えよ」

場 所：連合会館・大会議室(JR 御茶ノ水駅、地下鉄新御茶ノ水駅)

講 師：青井未帆さん(学習院大学教授・憲法)

福田護さん(日弁連憲法問題対策本部)

海渡雄一さん(弁護士)

藤本泰成さん(1000人委員会事務局長代行)

### 5月 3日(日) 詳細未定 平和といのちと人権を！ 5.3 憲法集会 — 戦争・原発・貧困・差別を許さない —

## ■全国のみなさんからのメッセージ

— 2015年は安倍政権の暴走を止め、平和な一年を過ごせませう、微力ながら協力していきたいと思っております。

— いつまでも戦争のない平和な国でありたいと願い、身近な人々と共に意思表示を続けていきたいと考えています。

— 政治は着々と戦争を始める準備をしています。命を、自然を、地球を大事にすることを考えると許されるはずはありません。一人一人の声で絶対に戦争をさせないように運動を続けていこうと思います。



安倍政権の暴走に反対する 1.26 国会前行動にて

#### <事務局からのお願い>

各地域で活動されている皆さんの取り組み、各地での1000人委員会の立ち上げ、賛同者の皆様のメッセージなどを掲載していきます。事務局へ手紙、FAX、メールでお寄せください。紙面の都合上、掲載しきれない場合はご了承ください。